

フェンシング競技

1. 期 日 令和7年11月8日(土)、9日(日)
2. 会 場 長崎県立諫早商業高等学校
3. 競技種別(部)及びエントリー

種 別	種 目	団 体	
		選 手	監 督
成年男子	フルーレ	5	1
	エペ	5	1
	サーブル	5	1
少年男女	フルーレ	5	1
	エペ	5	1
	サーブル	5	1

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 試合規則は日本フェンシング協会規則に準ずる。ただし、今大会の特例を除く。
- (2) 全種目電気武器を使用する。
- (3) 試合方法は、少年男女は計6~9名編成のリレー方式とし、全種目行う。成年男子の個人戦は3種目のプール戦を採用する。出場人数によってはトーナメント方式を採用する。団体戦は3種目とも紅白戦を採用する。
- (4) 試合時間は、成年・少年とも男女5トウシュ3分。

5. 予選方法

各種別とも、ブロック予選はなし。

6. 参加資格

県民であれば自由に認める。ただし、初心者については、グレード別に対抗チームを編成する場合がある。

7. 採点方法

- (1) 個人 各種別とも1位:5点、2位:3点、3位:2点
- (2) 団体 1位:10点、2位:6点、3位:3点
- (3) 総合 個人、団体の得点合計によって順位を決定する。

8. 表彰

総合優勝には、賞状及びカップ、個人・団体とも種別3位まで賞状を授与する。

9. 参加上の注意

- (1) 危険防止のため規定の防具を着用すること。
上衣の下には必ずFIEマークのプロテクターをつけ、その急所には十分な防備をすること。
- (2) 試合その他に関しては、当日技術委員会より注意があるので厳守すること。